


それでぇ
結局一花とは
何回やったの？
よ…4回……
だ…
101


別に怒ってないよ
一花は大切な姉だからね
ちゅ…


盛り上がったねぇ
しかも2回目からはゴムも
つけなかったんだって
す…まんっ！
ビクッ
ズビッ
グッ


ふっ
ふっ
ジュッゾゾ
それに悩んでる一花に
風太郎君をあてがったのも
私自身なんだから
四葉…
お前は…
っ……!!
あれれぇ
もう限界？
いく？
イっちゃう？
一花との浮気エッチの後で
本妻のお手々に無駄打ち射精
おもらししちゃえ～
チュプ
チュプ
あっ
いっイクう


ああああ！
ビュルル
ほおおら♥
いっぱい出たじゃない
私に罵られて興奮しちゃった？
はぁ…あぁ…最高だ
ピン
相変わらず変態ね


まったく…旦那がここまでマゾだとは気付かなかったわ
まぁ…正直に性癖まで語ってくれるのは
信用されてるみたいだしいいんだけど…
それなら二乃…他にやって欲しいプレイがあるんだけどもし……できたらで…
なによ…言うだけ言ってみなさいよ
!?
はあああ


信じられないっ!!
何が私が他の相手とシてるのが見たいよ!
あいつ!バカじゃないの
二乃の旦那さんは随分拗らせてるねぇ
私たち姉妹の男運のなさは壊滅的かあ
…ほんとにそこ以外は理想なのよ!
優しいし、頼りになるし…
それにやっとフー君のことを割りきれたっていうのに
他の男となんてできるわけないじゃない


じゃあ断るんだ
当たり前よ！
いくらなんでも
ありえないわ
そりゃ出来る限り
望みは叶えたいけど
そもそもそんなこと
協力してくれる相手が
いるわけないし
ギギ…
もしそのフー君が相手でも？
は？


最近一花がよく家に来るってのは知ってたけど
まさかフー君目当てだったとはね


ハァ


お互いもう大人だし横から口出そうとは思わないわ
四葉も同意だし
……


だけど、勘違いしないでよね
私は一花とは違うから
フー君よりも素敵な旦那を見つけたし
今回だって旦那が望んだからであんたのためじゃないんだから！
キスも禁止！
当たり前だけどちゃんとゴムもつけなさいね
分かった、分かった


じゃ…やるわよ
おとなしく犯されなさい


うわぁ…すごいガッチリしてて男らしいカラダ


高校時代はもやしだったくせに


四葉に鍛えられてるって聞いてたけどお義父さんもそうだったし筋肉がつきやすい体質なのかしら
チュ
チュプ


フー君が随分情けない声出すのね
かわいいところもあるじゃない
二乃…ちょっとくすぐったい…
ぐぐ…
なら咥えてあげるからチンポだしなさい
旦那にしかしないけど今日だけは特別よ
ブルーン
うわぁ


待って…!?
フー君のコレがこんな大きいなんて聞いてない！
旦那の倍近くあるんだけど!!
四葉や一花はこれを相手にしてるの!?
な…なんでもないわよ
どうした二乃？
ギンギンに膨らませて馬鹿みたい
んむう…亀頭だけでも凄いサイズ感
こんなのアゴが外れちゃうじゃない
はっ…
こっちの気もしれないで気持ちよさそうにして
くちゅ
くちゅ
ん…


これっ！
写真撮って！
旦那に送るから
お…おう
わかった…
んむぅ
へロオ…


先っぽもいいけど
そんなに焦らさないで
奥の方もしゃぶってくれよ……
むぅ…別に焦らしてるつもりはないんだけど
四葉はどれだけ激しくしてるのよ
びくっ
はぷっ
ええいこうなったらヤケよ！
二人とも後で覚えときなさい
ズッ
ズッ
苦しいのに興奮してくる
喉に太いのがいっぱいになって
やばい！二乃だすぞっ!!


ドロドロしてて
塊みたい…
量もすごく多い


ふっ
ふっ
普段なんともない顔しておいて
どんだけ性欲オバケなのよ
ズン…
トス
はぁ…二乃！


ズビビ…
ちょっと急になんなのよ!!
勝手にすうなぁ


しっかり濡らさないと痛いからな
うざ…
あんたのチンポなんて全然大したことないから…
いぎっ
なんでこいつぅ私も旦那も知らない弱点こんなすぐ見つけてるのぉ
おっここが弱いんだな
四葉や一花と一緒だやっぱり姉妹だな


普段こんなにイけないのに
フー君に責められるとすぐにイっちゃう！
ズッ
ズビ
私からリードしてやるつもりだったのに
まるで普段のエッチがままごとかのようにフー君のテクにいいようにされちゃってる
フー君…もう…いいから…


おいおい…
こっちはまだ
分かってるでしょ
もう十分興奮して
オマンコグショグショで
フー君の立派な浮気チンポが
堪らなく待ち遠しいの…
焦らさないで早くぅ
人妻寝取らせマンコ
ブチ抜いてぇ


そこまで言われたら仕方ないな
ピッ…
だ…大丈夫、大丈夫
一花も四葉もはいったんだもの同じ身体の姉妹なんだから
ズプ
うぐ…あ…



息が出来ないくらい
カラダを雄の塊が
圧迫している

パァン

パァン

キツいはずなのに
まるで長年愛し合った
かのような安心感もある

きゅん♥

きゅん♥

ぴくっ

ぴくっ

四葉や一花みたいに
こいつを満足させるために
全く別の雌のカラダに
変えられちゃうぅ

ドプッ

きゅうぅ〜っ♥

いぎぃい♥

ビクッ

ビクッ

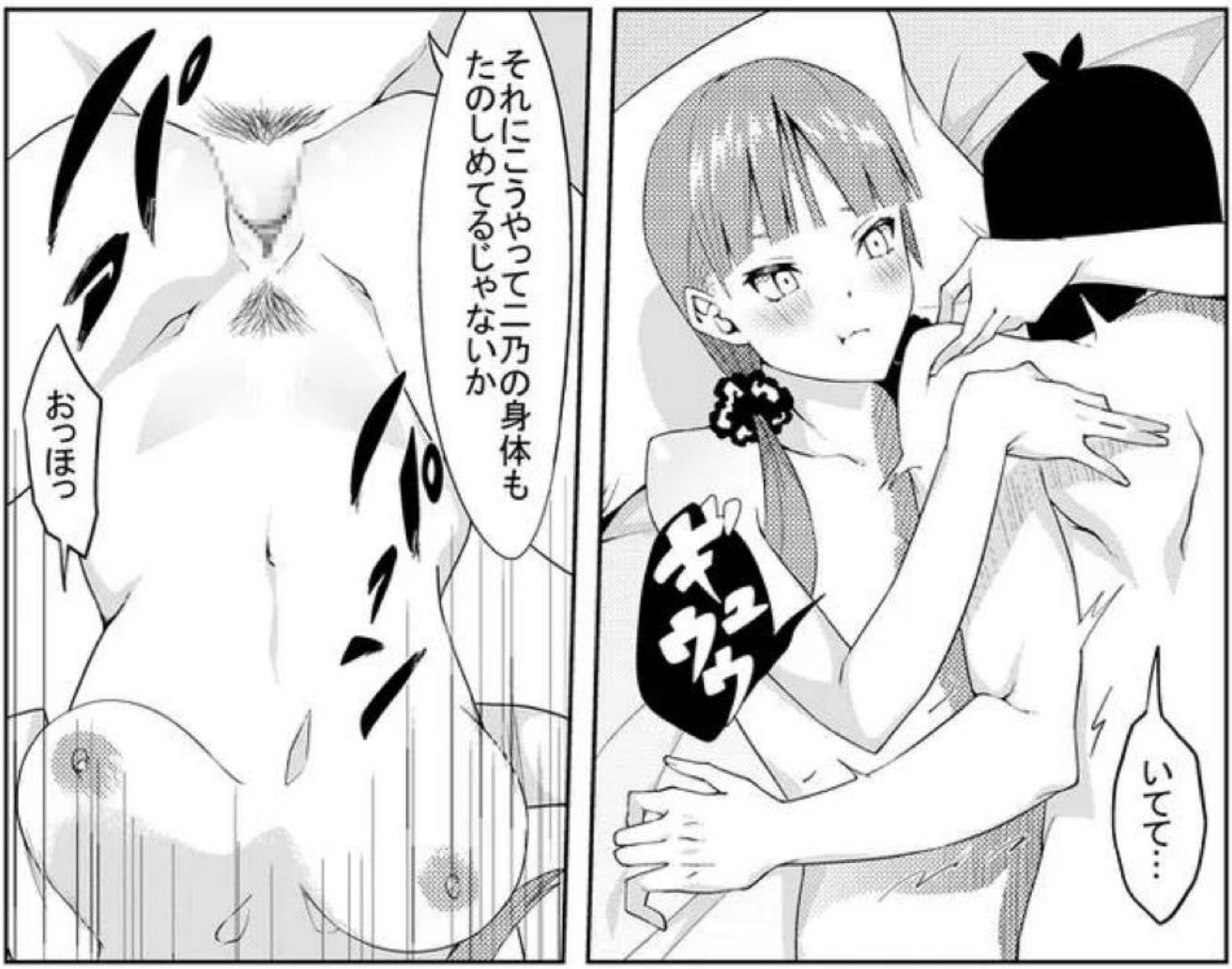

駄目っ
これ以上…
つ…たら……
ズプズプ
このオチンポ…
好きになっちゃう


これは旦那が望んだからで
本気の浮気じゃ
ないからぁ
こいつが選んだのは
四葉なんだから
パァン
パァン
…フー君


もし四葉じゃなくて私を選んでたら
こんなふうに私の身体好き勝手できたのよ


少しは後悔とかないの？


…俺は四葉を
一番のに愛してるよ


いてて…
キュウウ
それにこうやって二乃の身体も
たのしめてるじゃないか
おっほっ
パン
パン


もう限界だろ？
大人しくこのまま
犯されてな
パン
パン
そうだった…
こんなかんじで
……き
きゅんん
ワイルドで
乱暴なくらいが
私の好みだった…
好き…
んっ
あっ


ズッ
ズッ
ぴゅるるる
びくん
びくん


シャワー浴びてすぐに二回戦目といきたいが
その前に頼まれた写真を撮っとかないとな
はぁ♥
はぁ♥


写真…ってなんだっけぇ
早くフー君と続きがしたいのに…面倒くさいわね




ほら取るぞ
はいチーズ